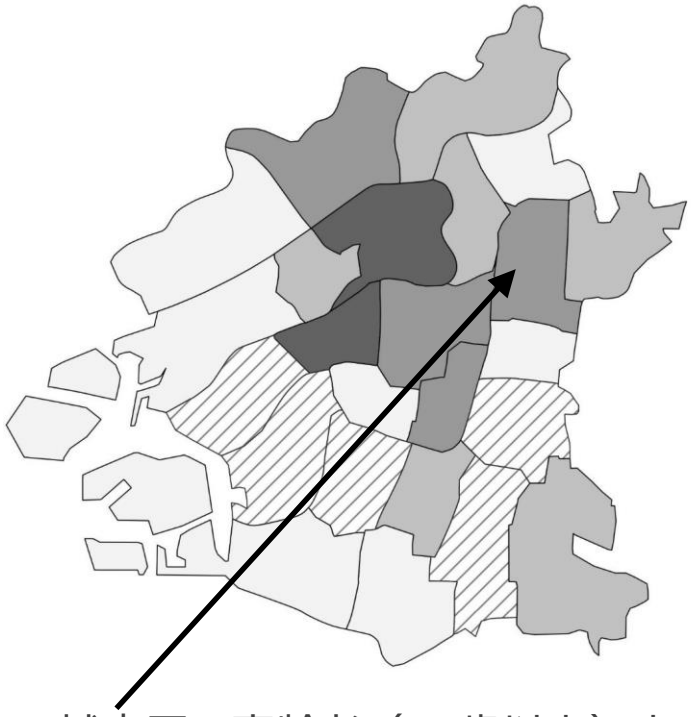
Ⅱ　区の現状と課題

各区の高齢者人口推移・将来予測（2015⇒2045増減数）



	マイナス（減少）	港区、大正区、生野区、東住吉区、西成区
	5千人未満の増加	此花区、浪速区、西淀川区、東成区、旭区、住之江区、住吉区
	5千人以上－1万人未満の増加	都島区、福島区、東淀川区、鶴見区、阿倍野区、平野区
	1万人以上－1万5千人未満の増加	中央区、天王寺区、淀川区、城東区
	1万5千人以上の増加	北区、西区

（資料）総務省「国勢調査」
大阪市「大阪市の将来推計人口（令和元年度）」

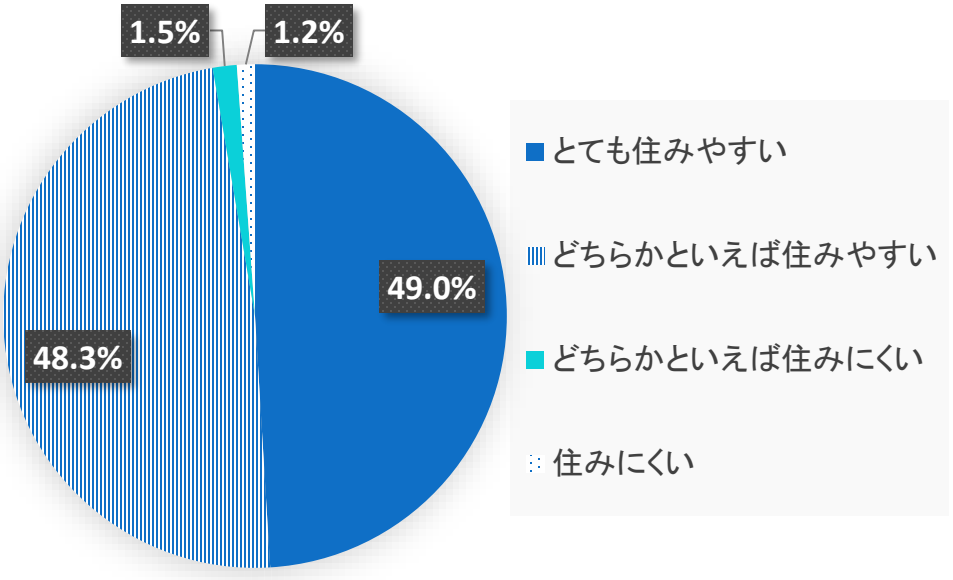
・一方、城東区の高齢者（65歳以上）人口は、2015年から2045年にかけて増加が予測されており、さらなる高齢化率の上昇が見込まれてます。

Ⅱ　区の現状と課題

区民意識

（資料）令和3年度城東区民アンケート（無作為抽出）による

●城東区はあなたにとって住みやすいまちですか。



住みやすいと感じる主な理由
鉄道やバスなど、交通が便利（40.7%）
買物に便利（26.3%）
通勤・通学が便利（9.7%）　など

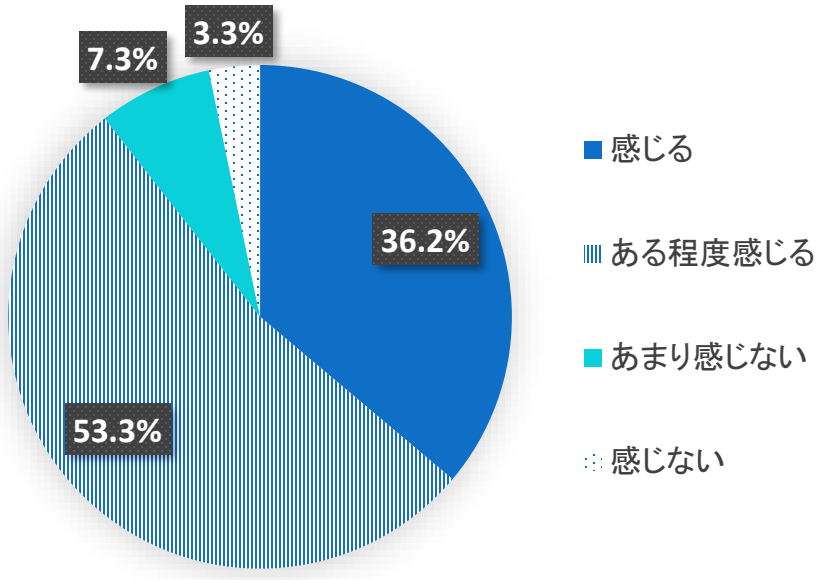
・「とても住みやすい」（49.0%）が最も高く、「どちらかといえば住みやすい」（48.3%）を合わせると、9割以上（97.3%）の方に「住みやすい」と回答いただいています。

Ⅱ　区の現状と課題

区民意識

（資料）令和3年度城東区民アンケート（無作為抽出）による

●城東区に愛着を感じますか。



愛着を感じる主な理由
交通の便利が良いから（40.9%）
ふるさとであるから（18.5%）
まちの雰囲気が良いから（17.0%）　　など

・「ある程度感じる」（53.3%）が最も高く、「感じる」（36.2%）を合わせると、9割弱（89.5%）の方に「愛着を感じる」と回答いただいています。

Ⅱ　区の現状と課題

区民意識

（資料）令和3年度城東区民アンケート（無作為抽出）による

●あなたは、城東区役所が重点的に取り組むべきことは何だと考えていますか。

項　目	割　合	備　考
安全・安心なまちづくり（防災・防犯）	35.4%	どの年齢層でも高い割合（1～2位）である
子育て支援・青少年健全育成	17.0%	29歳以下、30歳～39歳の年齢層では最も高い割合である。
文化・歴史を活用したまちの魅力向上	1.9%	
まちのにぎわいづくり	5.9%	
地域活動の活性化	5.6%	
福祉・保健	15.9%	50歳以上の年齢層については、防災・防犯に次いで高い割合である。
緑化・美化	6.7%	
教育	3.3%	
商店街の振興	4.4%	
ものづくり支援	1.5%	
その他	2.3%	「地球温暖化」、「すべて」、「特になし」など

・全世代を通じて「安全・安心なまちづくり（防災・防犯）」が高いです。なお、39歳以下の世代では「子育て支援・青少年健全育成」が高く、50歳以上では「福祉・保健」が高い割合を占めています。

Ⅱ　区の現状と課題

区の課題認識

・前期の将来ビジョン及び毎年度の区運営方針において、「城東区に住んでよかったと思えるまち～人が輝き、活気にあふれ、まちに愛着があること～」を区のめざすこととして掲げ、各事業・施策に取り組んできました。

・現在、人口密度が大阪市内でも高く、区民アンケートでも多くの方に「住みやすい」と評価、城東区に「愛着」を感じていただいているなど、「住のまち」として認識いただいていると考えられます。

・一方、今後、人口減少や少子高齢化がより一層進んでいく状況の中、引き続き住みやすく、子ども、高齢者、障がい者などすべての人がいきいきと、安心して地域で暮らしていける地域づくりを進めていくには、地域の皆さんのご協力は不可欠ですが、地域での活動の担い手は年々減少傾向にあり、地域活動の担い手や参加者を広げていくことは重要な課題です。

・引き続き、城東区役所は、区民ニーズの高い防災・防犯、子育て、健康・福祉の分野に力を注ぐのはもちろん、区民の皆さんをはじめ、地域団体、企業など城東区に関わる皆さんと協働しながら、さまざまな課題の解決に向けて取り組むべく、皆さんが信頼できる、区民のための区役所づくりが必要と考えます。

Ⅲ　将来像と基本理念

　地域としての区のめざすべき「将来像」と、その実現に向けて、基本となる考え方として「基本理念」を定めます。この基本理念を各施策・事業や取組みを進めるにあたっての考え方とします。

将来像　　**「住んでよかったと思えるまち～人が輝き活気にあふれ、まちに愛着があること～」**

基本理念　①　住む人、訪れる人がふれあい、きずなを大切にし、地域全体で支えあう**「温かいまち」**

②　住民の皆さん一人ひとりが考え、つくりあげる**「住民主体のまち」**

③　誰もが穏やかに日々を過ごすことができる**「安心なまち」**